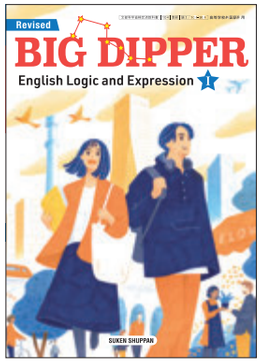
★参考書『改訂版 チャート式シリーズ BIG DIPPER 高校英語』との連携で，文法もしっかり定着！

教科書の主要例文は，参考書『改訂版 チャート式シリーズ BIG DIPPER 高校英語』と連携するようになっています．参考書との併用で，文法・表現の理解がさらに深まります



教科書
Revised BIG DIPPER
English Logic and Expression Ⅰ

参考書
改訂版 チャート式シリーズ
BIG DIPPER 高校英語
※2025年10月改訂版発行予定

参考書の詳細はこちら！

教科書『Revised BIG DIPPER English Logic and Expression Ⅰ』

B.E. 9 「～できる」「～してもよい」

1. Mr. White **can** speak five languages. ▶ ホワイト先生は５か国語を話せる．
2. We **can** use his dictionaries. ▶ 私たちは彼の辞書を使ってもよい．
3. **May** I study here? — Yes, certainly. ▶ ここで勉強してもよろしいですか．—ええ，かまいません．

▲Part1, p.30

Expressions Work in pairs. Practice the following dialogs.

1. A: **Will you do me a favor?**
   B: Sure. What can I do for you?
   A: **Can you** show me your textbook? I forgot to bring mine.
   B: Of course.

実際に使う状況を思い浮かべながら，「依頼する」「理由を聞く・述べる」表現を練習しよう．

1. お願いがあるんだけど／～してくれる？
2. お願いがあるんですが

▲Part2, p.96

参考書『改訂版 チャート式シリーズ BIG DIPPER 高校英語』

1 can / could

A 「～できる」〈能力・可能〉

- Mr. White **can** *speak* five languages. 53
  （ホワイト先生は５か国語を話せる．）
  - ▶「～する**能力**がある」「～することが**可能**である」（＝～できる）の意味を表す．
    - **Can** you *ride* a bike? — Yes, I **can**. / No, I **can't**. 〈能力〉
      （あなたは自転車に乗れますか．—はい，乗れます．/いいえ，乗れません．）
  - ▶ 否定形は **cannot**（can not は使われない）．会話では **can't** がよく使われる．
    - Lucy **cannot**［**can't**］ *swim*.（ルーシーは泳げません．）
    - **Can** you *come* at ten? 〈可能〉（10 時に来ることができますか．）

B 「～してもよい」〈許可〉

- We **can** *use* these dictionaries.（私たちはこれらの辞書を使ってもよい．）54
  - ▶「～することが可能」→「**～してもよい**」の意味を表す．
    - You **can** *stay* here until the rain stops.（雨がやむまでここにいてもいいよ．）
  - ▶ **Can I ～? / Can we ～?** は「**～してもよいか**」と〈許可〉を求める表現．
    否定形は「**～してはいけない**」〈軽い禁止〉．
    - **Can I** *talk* to you now? — Sure.（今 話をしてもいい？—いいよ．）
  - ▶ **Could I ～? / Could we ～?** は「**～してもよろしいでしょうか**」とていねいに〈許可〉を求める表現．
    - **Could I** *ask* you a question? — Of course, you **can**（×could）.
      （質問をしてもよろしいでしょうか．—もちろんです．）
    - 受け答えは，could ではなく，can することに注意．

C 「～してくれませんか」〈依頼〉

- **Can you** *show* me your textbook? — Of course. 55
  （教科書を見せてくれる？—もちろんいいよ．）
- **Could you**（please）*show* me your dictionary? 56
  — Sure. Here you are.
  （辞書をちょっと見せていただけますか．—いいわ．はい，どうぞ．）
  - ▶ Can you ～? は「**～してくれない？**」という〈依頼〉の意味を表す．
  - ▶ Could you ～? は「**～していただけませんか**」とていねいに〈依頼〉をする表現．

2 may

A 「～してもよい」〈許可〉

- **May** I *study* here? — Yes, certainly. 57
  （〈目上の人に対して〉ここで勉強してもよろしいですか．—ええ，かまいません．）
  - ▶ **can** にもこの意味があるが（➡ 1-B），**may** のほうがかしこまった言い方．
    - You **may** *leave* early today.（➡下 How to Use It）
      （今日は早く帰ってよろしい．）〈目上の人が子どもや目下の人に対して〉
  - ▶ 否定形の **may not** は「**～してはいけない**」〈軽い禁止〉．
    - Students **may not** *enter* the room.〈掲示〉（生徒は入室してはいけません．）

●BIG DIPPERシリーズ　文法参考書のご案内●

改訂版 チャート式シリーズ

BIG DIPPER

ビッグ・ディッパー高校英語

元 関西学院大学教授　田中　実 監修

参考書の詳細はこちら！

◆英文法の基礎を無理なく学べる

―教科書で学習した文法事項の理解をさらに深めることができます

A5判 / 480頁 / 別冊解答（56頁）/ 暗唱例文集（40頁）/ 基本例文書き込みノート（64頁）
※Essence of Expression〔表現のエッセンス〕（40頁）で教科書と連携した学習をサポート！
数研テストマスター完備 / デジタル副教材（エスビューア；別売〈予定〉）⇒p.62
◆QRコードから以下の活動が可能！
文法解説動画の視聴 / 例文音声のリスニング / <数研発音マスター >を用いたスピーキング練習
◆チャート×ラボからGoogle フォーム / Microsoft Formsテストデータ（レディメイドタイプ）と音声データがご利用いただけます.

導入ページ

※以下は改訂版のサンプルです．内容は変更の可能性があります．

中学校の復習から段階的に学習を深めていきます

101

第5章 助動詞

助動詞とは…

例えば can「～できる」のように，動詞の前におかれ，動詞だけでは表せない**意味をつけ加えて動詞を助ける**働きをするものを**助動詞**といいます．

例文音声・発音練習
解説動画

この章で学ぶこと

1 can / could …… 102
2 may …… 104
3 must / have to …… 106
4 should …… 109
5 shall / will / would …… 111
6 used to …… 115
7 〈助動詞＋have＋過去分詞〉…… 117

5 助動詞

例題により理解の定着を確認します

Play Back!

下の［　］内から適当な語を１つずつ選び，文を完成しよう．

① Hina［　　］run very fast.
（ヒナはとても速く走ることができます．）

② ［　　］I sit here?
（ここに座ってもよろしいですか．）

③ You［　　］go home now.
（君は今すぐ家に帰らなければなりません．）

④ Young people［　　］see that movie.
（若い人たちはあの映画を見るべきです．）

may, can, should, must

導入部分では，親しみやすい対話形式の解説を取り入れています

上の **can**, **may**, **must**, **should** などが**助動詞**ですね．

動詞の前について**「～できる」**とか**「～してもよい」**とかの意味を表すんですね．

そうだね．助動詞は動詞に**話し手の判断や気持ち**などの新たな意味を加えて，**動詞を助けている**んだ．**後にくる動詞は必ず原形**になることに注意しよう．それと，助動詞は動詞の仲間だけど，**主語によって形が変わることがない**という点にも注意が必要だね．

○ Hina can run very fast.
（原形）
× Hina *cans* run very fast.

次ページの〈助動詞の特徴〉をしっかり確認しておこう！

助動詞に共通の特徴として，次のことを頭に入れておきましょう．

〈助動詞の特徴〉
1. **動詞の原形**がすぐ後にくる．
Lily **can** *swim*.（×*can swims*）（リリーは泳げます．）
原形
2. 主語の人称・数による変化がない．
He **may** *be* tired.（×*mays*）（彼は疲れているのかもしれない．）
3. 否定文は**〈助動詞＋not〉**，
You **must** ***not*** *take* pictures here.
（ここで写真を撮ってはいけません．）
疑問文は**〈助動詞＋主語＋動詞の原形～?〉**
Can you *join* the party?（パーティーに参加できますか．）

簡潔なまとめで，理解を整理します

確認ドリル　〈　〉内の意味になるように，下の［　］内から助動詞を選び，文を完成しよう．（同じ助動詞を２度使ってもよい．）　答 ➡p.103

導入部分でのおさらいとして「確認ドリル」でチェックします

1) Aya plays the piano.
Aya（　　）（　　）the piano.　〈～できる〉
2) Ken knows her name.
Ken（　　）（　　）her name.　〈～かもしれない〉
3) That boy is Tsubasa.
That boy（　　）（　　）Tsubasa.　〈～にちがいない〉
4) The students leave now.
The students（　　）（　　）now.　〈～してもよい〉
5) You brush your hair every day.
You（　　）（　　）your hair every day.〈～すべきだ〉

must, can, may, should

Play Back! 答 ①can　②May［Can］　③must　④should［must］

参考書・準拠教材

本文ページ

◆「4技能」に活かせる基礎力の育成に最適の内容.
◆シンプルでわかりやすい例文，豊富な図解やイラストで，無理なく理解を深めることができます.

QR コードから「文法解説動画」「暗唱例文音声」にアクセスできます
◆小社発音判定アプリ「数研発音マスター」で，音読・発話練習もバッチリ

基本的で理解しやすい英文：教科書『改訂版 BIG DIPPER 論理・表現Ⅰ』と連携しています

基本から発展へ，解説を段階的に深めていきます．共通テストの準備として必要十分な内容を扱うようにしています

How to Use It（こんなふうに使う！）では，学習した文法事項を，実際の表現につなげるヒントを示しました

1 can / could

A 「～できる」〈能力・可能〉

- Mr. White **can** *speak* five languages. 53
（ホワイト先生は5か国語を話せる.）

▶「～する**能力**がある」「～することが**可能**である」（＝～できる）の意味を表す.
Can you *ride* a bike?—Yes, I **can**. / No, I **can't**. 〈能力〉
（あなたは自転車に乗れますか．—はい，乗れます. /いいえ，乗れません.）
▶ 否定形は **cannot**（can not は使われない）. 会話では **can't** がよく使われる.
Lucy **cannot**［**can't**］ *swim*.（ルーシーは泳げません.）
● **Can** you *come* at ten? 〈可能〉（10時に来ることができますか.）

注意 〈be able to＋動詞の原形〉「～できる」

「～できる」は〈**be able to＋動詞の原形**〉でも表せる．**現在形ではふつう can を使う.**
Bob **is able to**（＝*can*）*swim* fast.（ボブは速く泳ぐことができる.）
次の場合は can の代わりに〈be able to～〉を使う．**ほかの助動詞**といっしょに使う場合 ×will *can* のように，助動詞を2つ重ねて使うことはできない.
❶ **過去**「（実際に）できた」
● John helped me, so I **was able to** *finish* the homework.
（ジョンが手伝ってくれたので，私は宿題を終えることができた.）〈実際にできた〉
参考 ①could も「～できた」を表すが，ふつう「～する能力があった」の意で使う.
②「～できなかった」は couldn't / wasn't［weren't］ able to ～の両方可.
❷ **未来**「～できるようになるだろう」，**完了形**「（ずっと）～できている，など」
● The baby ***will* be able to** *walk* soon.（その赤ちゃんはすぐに歩けるようになるだろう.）
❸ **助動詞といっしょに使う**場合
I **may be able to** *arrive* earlier.（もっと早く着くことができるかもしれない.）

How to Use It こんなふうに使う！　失礼にならない「～できますか」の尋ね方

言語や演奏・スポーツなどの能力を問うときに，Can you ～? は，相手の能力をあからさまに尋ね，**無遠慮な感じ**を与えるので，**Do** you ～? を使うことが多い.
Do you speak Japanese?（あなたは日本語を話しますか.）

B 「～してもよい」〈許可〉

- We **can** *use* these dictionaries.（私たちはこれらの辞書を使ってもよい.）54

▶「～することが可能」→「～してもよい」の意味を表す.
You **can** *stay* here until the rain stops.（雨がやむまでここにいてもいいよ.）
▶ **Can I ～? / Can we ～?** は「～してもよいか」と〈許可〉を求める表現.
否定形は「～してはいけない」〈軽い禁止〉.
Can I *talk* to you now?—Sure.（今話をしてもいい？—いいよ.）
▶ **Could I ～? / Could we ～?** は「～してもよろしいでしょうか」とていねいに〈許可〉を求める表現.
Could I *ask* you a question?—Of course, you **can**（×could）.
（質問をしてもよろしいでしょうか．—もちろんです.）
受け答えは，could ではなく，can することに注意.

C 「～してくれませんか」〈依頼〉

- **Can you** *show* me your textbook?—Of course. 55
（教科書を見せてくれる？—もちろんいいよ.）
- **Could you**（please）*show* me your dictionary? 56
—Sure. Here you are.
（辞書をちょっと見せていただけますか．—いいわ．はい，どうぞ.）

▶ Can you ～? は「～してくれない？」という〈依頼〉の意味を表す.
▶ Could you ～? は「～していただけませんか」とていねいに〈依頼〉をする表現.
（➡下 How to Use It）

How to Use It こんなふうに使う！　お願いします！

人に頼みごとをするときには**友達にならCan you ～?**，**年上の人や初対面の人にはCould you ～?** を使うとよいでしょう．過去形の could を使うと，現実から離れた感じが出せ，言い切ることを避けた，控えめな表現になります．→仮定法 p.277

◇**Could you** do me a favor, Ms. Chan?—Of course.
（チャン先生，お願いがあるんですが．—いいわよ.）
Can you do me a favor, Ken?—OK.
（ケン，頼みがあるんだけど．—いいよ.）

How to

p.101 確認ドリル 答 1) can play　2) may know　3) must be
4) can［may］ leave　5) should［must］ brush

5 助動詞

・誤答チェック（よく見られる誤りと正答からの注意喚起）
・Step Up（発展的な文法事項の学習）
・English in Real Situations（文法事項の実用例）
などのコラムも充実しています

章末問題での豊富な文法演習に加え，資格・検定試験に通じる問題も適宜扱っています

参考書・準拠教材

別冊 Essence of Expression〔表現のエッセンス〕

◆教科書 Revised *BIG DIPPER English Logic and Expression I* の文法事項をおさらいできる冊子です．
◆教科書の例文に参考書の解説を補足し，教科書との連携学習を強化します．

Lesson 8 Our Teachers

助動詞の英文の作り方

肯定文：主語（～は・～が）＋助動詞＋動詞の原形 ～.
否定文：主語（～は・～が）＋助動詞＋not＋動詞の原形 ～.
疑問文：助動詞＋主語（～は・～が）＋動詞の原形 ～?

動詞の前において，動詞だけでは表せない意味を付け加えて動詞を助ける働きをします．

B.E. 9 「～できる」「～してもよい」

参 pp.102～104

1. Mr. White **can** speak five languages. ▶ ホワイト先生は５か国語を話せる．
2. We **can** use his dictionaries. ▶ 私たちは彼の辞書を使ってもよい．
3. **May** I study here? — Yes, certainly. ▶ ここで勉強してもよろしいですか．－ええ，かまいません．

1 can / could

教科書の例文番号

A 「～できる」〈能力・可能〉 → B.E. 9 1

▶「～する**能力**がある」や「～することが**可能**である」（＝～できる）の意味を表す．
Can you *ride* a bike? — Yes, I **can**. / No, I **can't**. 〈能力〉
（あなたは自転車に乗れますか．—はい，乗れます．/ いいえ，乗れません．）
▶ 否定形は **cannot**（can not は使われない）．会話では **can't** がよく使われる．

否定形のcannotは1語です．

注意 〈 be able to ＋動詞の原形 〉「～できる」 → B.E. 9 Notes

「～できる」は〈**be able to ＋動詞の原形**〉でも表せる．**現在形ではふつう can を使う**．
次の場合は can の代わりに〈be able to～〉を使う．**ほかの助動詞**といっしょに使う場合× will *can* のように，助動詞を２つ重ねて使うことはできない．
❷ **過去**「（実際に）できた」
John helped me, so I **was able to** *finish* the homework.
（ジョンが手伝ってくれたので，私は宿題を終えることができた．）〈実際にできた〉
❶ **未来**「～できるようになるだろう」，**完了形**「（ずっと）～できている，など」
The baby ***will* be able to** *walk* soon.
（その赤ちゃんはすぐに歩けるようになるだろう．）

canが使えず，〈be able to＋動詞の原形〉を使って表現しないといけない場合があるので，注意しましょう．

B 「～してもよい」〈許可〉 → B.E. 9 2

▶「～することが可能」→「**～してもよい**」の意味を表す．
You **can** *stay* here until the rain stops.（雨がやむまでここにいてもいいよ．）

12

教科書『改訂版 BIG DIPPER 論理・表現Ⅰ』の例文を掲載 ⇨ 参考書『改訂版 チャート式シリーズ BIG DIPPER 高校英語』の解説で，理解を深めます